

News Release

平成 25 年度上半期業績のお知らせ

J A 共済連 (全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 横井義則) の平成 25 年度上半期 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日) の業績をお知らせいたします。

1. 主要業績

(1) **新契約高** ※詳細は別添資料の 1 ページをご覧ください。

① 生命総合共済^(注)

生命総合共済の新契約高は、一時払契約の減少により、件数で 112 万 4 千件 (前年比 89.2%)、保障共済金額では 5 兆 8,512 億円 (同 87.3%) となりました。

また、契約者からの共済掛金受入額は、前年度同期に比べ 3,929 億円減少し、9,923 億円 (同 71.6%) となりました。

なお、平成 25 年 4 月に新設した介護共済の新契約高は、件数で 5 万 789 件となりました。

	実績	前年比
契約件数	1,124 千件	89.2%
保障共済金額	58,512 億円	87.3%
共済掛金受入額	9,923 億円	71.6%

(注) 「生命総合共済」には、終身共済、養老生命共済、こども共済、定期生命共済、医療共済、がん共済、引受緩和型定期医療共済、介護共済を含みます。

② 建物更生共済

建物更生共済の新契約高は、件数で 45 万 8 千件 (前年比 101.1%)、保障共済金額では 6 兆 5,020 億円 (同 95.4%) と堅調に推移しました。

なお、契約者からの共済掛金受入額は、前年度同期に比べ 158 億円増加の 1,539 億円 (同 111.5%) となりました。

	実績	前年比
契約件数	458 千件	101.1%
保障共済金額	65,020 億円	95.4%
共済掛金受入額	1,539 億円	111.5%

③ 自動車共済・自賠責共済

自動車共済の新契約高は、契約件数で420万3千件（前年比100.6%）、契約者からの共済掛金受入額では1,728億円（同101.2%）となりました。

自賠責共済は、契約台数で170万3千台（同98.7%）、共済掛金受入額では407億円（同113.7%）となりました。

		実績	前年比
自動車共済	契約件数	4,203千件	100.6%
	共済掛金受入額	1,728億円	101.2%
自賠責共済	契約台数	1,703千台	98.7%
	共済掛金受入額	407億円	113.7%

(2) 保有契約高 ※詳細は別添資料の1ページをご覧ください。

生命総合共済および建物更生共済合計の保障共済金額は、満期到来契約が高水準で推移していることなどにより292兆6,214億円（前年度末比98.4%）となり、前年度末に比べ4兆6,978億円の減少となりました。

	平成24年度末	平成25年度上半期	前年度末比
生命・建物更生共済合計	2,973,193億円	2,926,214億円	98.4%

(3) 主要収支状況等 ※詳細は別添資料の2ページおよび4ページをご覧ください。

① 受入共済掛金

受入共済掛金は、生命総合共済の一時払掛金が大きく減少したことなどにより、前年度同期に比べ2,799億円減少の3兆1,111億円（前年比91.7%）となりました。

② 支払共済金

支払共済金は、建物更生共済の事故共済金が減少したものの、養老生命共済の満期共済金が大きく増加したことなどから、前年度同期に比べ933億円増加の1兆9,490億円（前年比105.0%）となりました。

<参考> 東日本大震災にかかる共済金支払状況

平成23年3月発生の東日本大震災にかかる建物更生共済の支払共済金は、平成25年9月末現在で件数669,434件、支払共済金9,169億円となっています。

③ 正味財産運用益

正味財産運用益（財産運用収益－財産運用費用）は、有価証券の増加に伴う利息および配当金収入や、有価証券売却益が増加したことなどから、前年度同期に比べ760億円増加の4,874億円となりました。

④ 経常利益

経常利益は、前年度同期に比べ582億円増加し、1,860億円（前年比145.6%）となりました。

(4) 資産の状況 ※詳細は別添資料の2ページおよび3ページをご覧ください。

総資産は、前年度末に比べ6,854億円増加し、51兆3,764億円（前年度末比101.4%）となりました。

そのうち運用資産は、前年度末に比べ9,167億円増加し、49兆4,996億円（同101.9%）となりました。

2. 基礎利益 ※詳細は別添資料の10ページをご覧ください。

基礎利益は、利差損益が大きく改善したことなどから、前年度同期に比べ329億円増加し2,636億円となりました。

3. 支払余力（ソルベンシー・マージン）比率 ※詳細は別添資料の10ページをご覧ください。

支払余力（ソルベンシー・マージン）比率は、支払余力の総額が諸準備金やその他有価証券評価差額金の増額に伴い増加し、リスクの合計額は再保険担保額増加の取組みに伴い減少したことなどにより、前年度末に比べ80.0ポイント増加の788.8%となりました。

※ 本資料における金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しているため、増加および減少額については、別添資料の各数表上の数字で算出した数値と一致しない場合があります。

また、前年比等の比率は、小数点第1位未満を四捨五入して表示しています。

以 上